

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                            |     |             |
|----------------|----------------------------|-----|-------------|
| ○事業所名          | こどもかがやきセンターかのかん (保育所等訪問支援) |     |             |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年 1月 1日                 |     | 令和7年 2月 21日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                     | 17名 | (回答者数) 10名  |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年 1月 1日                 |     | 令和7年 2月 21日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                     | 3名  | (回答者数) 3名   |
| ○訪問先施設評価実施期間   | 令和7年 1月 1日                 |     | 令和7年 2月 21日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数  | (対象数)                      | 8施設 | (回答数) 3施設   |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 2月 28日                |     |             |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること   | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | ・大仙市で唯一の保育所等訪問支援事業所です。<br>児童発達支援サービスをおなじく利用している方が多いため、ご家族の承諾をいただきながら、児童発達支援での支援内容もお伝えすることができます。                    | ・保育園との情報交換では、それぞれ違った環境であることを念頭に置きながら、園の担当者との意見交換をしております。      |  |
| 2 | ・かのかんは、保護者付添を主に児童発達支援を併用利用している方が多く、こどもの特性や関わり方について、ご家族と話す機会が多くあります。ご家族のニーズを把握し、訪問先により適切な支援の助言や情報提供ができることが強みだと思います。 | ・ご家族の困り毎やニーズだけに偏ることなく、保育園での様子や情報をもとに、こどもにとって適切な支援は何かを検討しています。 | ・こどもやご家族を置き去りにせず、常に中心にしながら日程調整や情報交換、支援の助言などを共有していきます。<br>・家庭と園とかのかんが同じ方向性でこどもの子育てができるように心がけます。 |
| 3 | ・かのかんの集団訓練での支援を兼務している職員の訪問ですので、より実際の保育環境に沿った支援、専門的支援が期待できると思います。   | ・保育園での日中活動の邪魔にならないように、全体の流れの把握をしながら、適切な時に必要な支援ができるよう心がけております。 |  |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること      | 事業所として考えている課題の要因等   | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|---|---|---|
| 1 | ・定期的に訪問して欲しいという希望もあるものの、毎月の訪問や希望があった時の迅速な対応が困難。 | ・保育所等訪問支援サービスの契約者が17人以上いるため、毎月の訪問は難しい状況です。  | ・定期的な訪問を実施するために、今後も年間訪問スケジュールを共有し、3ヶ月以上空けることなく訪問できるように工夫してまいります。                                    |
| 2 | ・保育所等訪問支援サービスの周知や、支援内容などの説明などが不十分。              | ・まだまだ、保育所等訪問支援サービスって何？という声もお聞きします。大仙市で唯一の事業者であるというのが強みでもあります。サービスの周知のための取り組みや発信が不足していると思われます。 | ・情報交換や支援の助言をするだけでなく、こどもさんへの直接支援もできるということを、今後も発信していきます。<br>・訪問先に向けた通信を作成し、配布することで周知に努めていきたいと思っております。 |